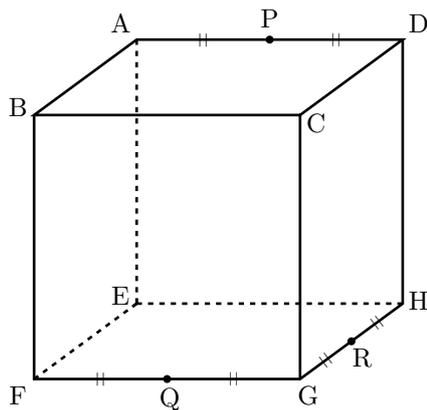


反射テスト 立体切断 直方体・立方体 部屋のすみっこのイメージ 04

1. 1辺6cmの立方体を3点P, Q, Rを通る平面で切断する. P, Q, Rはどれも各辺の midpoint とする.

(S級48秒, A級1分40秒, B級3分, C級5分)

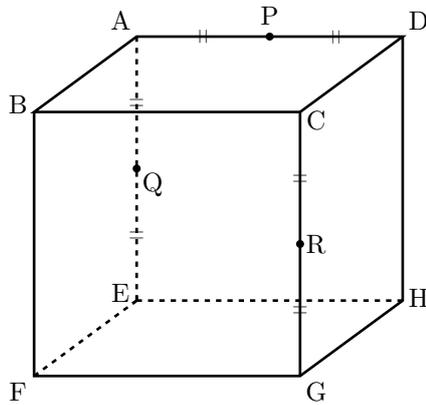
- (1) 切断面の形を答えよ.
- (2) 切断面と辺ABの交点をSとするとき, ASの長さを求めよ.
- (3) 切断後, 分かれてできた立体のうちEを含む方の立体の体積を求めよ.



2. 1辺12cmの立方体を3点P, Q, Rを通る平面で切断する. P, Q, Rはどれも各辺の中点とする.

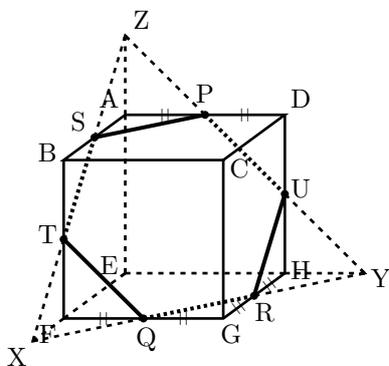
(S級55秒, A級2分, B級3分30秒, C級5分)

- (1) 切断面の形を答えよ.
- (2) 切断面と辺EFの交点をSとするととき, FSの長さを求めよ.
- (3) 切断後, 分かれてできた立体のうちBを含む方の立体の体積を求めよ.



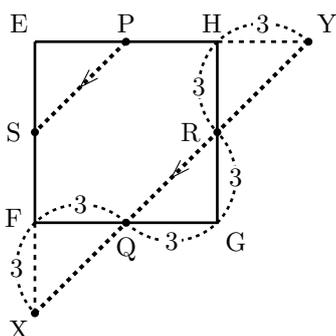
1. 1辺6cmの立方体を3点P, Q, Rを通る平面で切断する. P, Q, Rはどれも各辺の中点とする.
(S級48秒, A級1分40秒, B級3分, C級5分)

- (1) 切断面の形を答えよ.
- (2) 切断面と辺ABの交点をSとすると、ASの長さを求めよ.
- (3) 切断後、分かれてできた立体のうちEを含む方の立体の体積を求めよ.



- (1) 下の補足から、切断面 PSTQRU の形は **正六角形**
- (2) 下の補足から、 $AS = 6 \times \frac{1}{2} = 3 \text{ cm}$
- (3) 上図と下の補足から、Eを含む立体(奥)とEを含まない立体(手前)は合同(形・大きさが同じこと). Eを含む立体の体積は、立方体の半分である.
 $6^3 \times \frac{1}{2} = 108 \text{ cm}^3$

(1)(2) 補足



★ 投影図 (平面図…上から見た図)

① $QF = QG = 6 \div 2 = 3$ $RG = RH = 6 \div 2 = 3$

★ 部屋のすみっこのイメージ ⇒ EF, EH, EA を延長.
直線 QR と延長線 EF, EH との交点から X, Y を決定.
このとき立方体を上から見た投影図 (平面図) が左図.

$\triangle FXQ \equiv \triangle GRQ \equiv \triangle HRY$ どれも直角二等辺三角形 (左図参照)

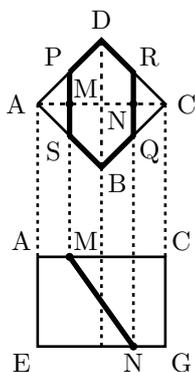
② 直線 YP と、辺 DH, 延長線 EA との交点から U, Z を決定. (左上の問題立体図)
 $DP = HY = AP = 3$ から、 $\triangle UDP \equiv \triangle UHY \equiv \triangle ZAP$
⇒ $UD = UH = ZA = 3$

③ 直線 XZ を引いて、立方体の二辺との交点から S, T を決定. (左上の問題立体図)
 $\triangle AZS \equiv \triangle BTS \equiv \triangle FTX \text{ の } \triangle EZX$ どれも直角二等辺三角形
⇒ $AS = BS = BT = FT = 3$

☆③別解 ★ 平行面で平行線 …角材の切断のイメージ (切断面は平行四辺形)

底の面 EFGH と平行な面 ABCD 上の P に注目して、P を通って QR に平行な直線を引く.
AB との交点を S とすると、S は AB の中点. (補足の投影図参照)

(3) 補足 ★ ななめ 45°からの投影図 …立方体のデルピエロゾーン

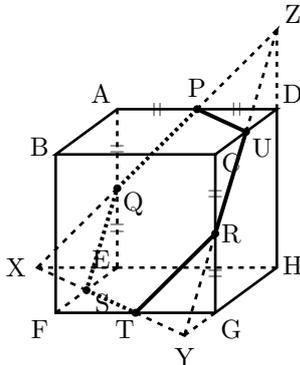


BFGC を真正面とすると、左の投影図 (立面図) は **左ななめ45°** から見ている.
イタリアのサッカー選手デルピエロが、左ななめ 45°からのシュートが得意だった
ということにちなんで、この観点を **デルピエロゾーン** と名付けた.
この投影図を作ることができるようになると難しい立体問題に対処できる.
ポイントは **切断面が直線に見える方向** からの投影図を描くということ.

2. 1辺12cmの立方体を3点P, Q, Rを通る平面で切断する. P, Q, Rはどれも各辺の中点とする.

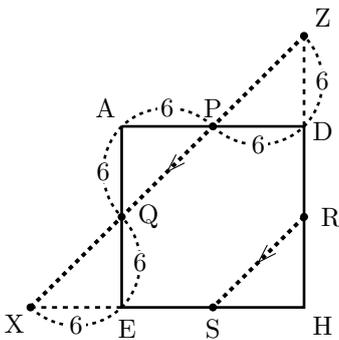
(S級55秒, A級2分, B級3分30秒, C級5分)

- (1) 切断面の形を答えよ.
- (2) 切断面と辺EFの交点をSとすると、FSの長さを求めよ.
- (3) 切断後、分かれてできた立体のうちBを含む方の立体の体積を求めよ.



- (1) 下の補足から、切断面PQSTRUの形は **正六角形**
- (2) 下の補足から、 $FS = 12 \times \frac{1}{2} = 6 \text{ cm}$
- (3) 上図と下の補足から、Bを含む立体(左)とBを含まない立体(右)は合同(形・大きさが同じこと). Bを含む立体の体積は、立方体の半分である.
 $12^3 \times \frac{1}{2} = 864 \text{ cm}^3$

(1)(2) 補足



★ 投影図 (立面図…正面から見た図)

① $PA = PD = 12 \div 2 = 6$ $QA = QE = 12 \div 2 = 6$

★ 部屋のすみっこのイメージ ⇒ HE, HG, HDを延長.

直線PQと延長線HE, HDとの交点からX, Zを決定.

このとき立方体を正面から見た投影図(立面図)が左図.

$\triangle DZP \equiv \triangle AQP \equiv \triangle EQX$ どれも直角二等辺三角形(左図参照)

② 直線ZRと、辺DC,延長線HGとの交点からU, Yを決定.(左上の問題立体図)

$DZ = CR = GR = 6$ から, $\triangle DZU \equiv \triangle CRU \equiv \triangle GRY$

⇒ $DU = CU = GY = 6$

③ 直線XYを引いて、立方体の二辺との交点からS, Tを決定.(左上の問題立体図)

$\triangle EXS \equiv \triangle FTS \equiv \triangle GTY$ の $\triangle HXY$ どれも直角二等辺三角形

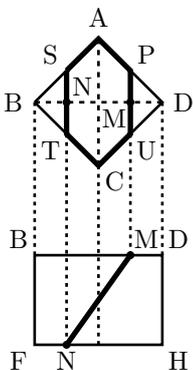
⇒ $EX = ES = FS = FT = GT = GY = 6$

☆③別解 ★ 平行面で平行線 …角材の切断のイメージ(切断面は平行四辺形)

底の面AEGDと平行な面BFGC上のRに注目して、Rを通してPQに平行な直線を引く.

FGとの交点をTとすると、TはFGの中点.(補足の投影図参照)

(3) 補足 ★ ななめ45°からの投影図 …立方体のデルピエロゾーン



BFGCを真正面とすると、左の投影図(立面図)は **右ななめ45°** から見ている.

イタリアのサッカー選手デルピエロが、左ななめ45°からのシュートが得意だったということにちなんで、この観点を **デルピエロゾーン** と名付けた.

この投影図を作ることができるようになると難しい立体問題に対処できる.

ポイントは **切断面が直線に見える方向** からの投影図を描くということ.